

個人質問

総合福祉保健センター使用料全額免除に

議員 障がい者団体が総合福祉保健センターを利用する際には、使用料を全額免除すべきではないでしょうか。

市 24年度の見直しを目的に検討

市の施設の貸館等使用料については、市内共通のルールのもとで、利用団体等の構成員を対象とした使用は5割減免、全市民対象であれば全額減免という活動支援を行っています。平成24年度の公共施設などの使用料、手数料の見直しの中で検討していきます。(健康福祉部長)

他の質問 福祉バス廃止・障がい者福祉にかかる情報発信、個人情報の取り扱い、河川の氾濫対策、高齢者バス・鉄道運賃助成事業の活用、公用車の昼間点灯運動

福祉



酒井一憲議員 (自由民主党)

調整区域内農村部における人口減少と少子高齢化対策は？

議員 急速な少子高齢化が予想される中、特に農村地域からの若い世代の流出対策として市街化調整区域内での分家住宅建築の規制緩和や、固定資産税の一定期間免除の見解は？

市 規制緩和はむずかしい。免除は慎重に検討

市街化調整区域内で分家住宅を建築するには「都市計画法」に基づく建築許可等が必要で、規制緩和はむずかしいと考えます。(都市整備部長) 分家住宅の固定資産税免除の即時導入は困難ですが、人口流出の抑制に向けて広く研究していきます。(企画財政部長)

他の質問 幼稚園・小学校における小動物の飼育管理、戦没者忠魂碑の維持管理

説明 市街化調整区域：都市計画法で定められる「市街化を抑制すべき区域」のこと。この区域では開発行為、建築行為などが原則として制限されます。

高齢化対策



森本政直議員 (真正会)

三田市独自の職員基本条例を策定してはどうか

議員 職員の意識改革について、これまで様々な提言をしてきましたが一向に進んでいません。大阪市のような職員基本条例の策定についての考えをお聞きます。

市 大阪市での議論の内容、結果に注目します

行革



厚地弘行議員 (新政みらい)



能力と業績に応じた公務員制度は重要です。適正な評価と分限基準など踏み込んだものとなっており、本市にもあてはまることで、取り組むべき課題です。すぐに条例提案をする考えはありませんが、今後の議論に注目しつつ本市の課題に取り組んでいきます。(市長)

他の質問 市職員組合との交渉における問題

前立腺がん検診の負担軽減を

議員 保健センターなどでの集団検診の自己負担額は500円です。助成制度がない個別検診の実費負担は4,000～5,000円程度ですが、阪神間各市では1,000～1,500円程度だそうです。個別検診も負担を軽減すべきと考えますが見解は？

市 受診率向上を図りながら、助成を検討

前立腺がんは、高齢であるほど罹患率が高くなると言われています。早期発見・早期治療による医療費削減のため、来年度の実現をめざしたいと考えています。(市長・健康福祉部長)

他の質問 再生可能エネルギーの普及促進、図書館サービスの機能充実、元気高齢者の「生きがいつくり」支援

健康



松岡信生議員 (公明党)

ポリオの不活化ワクチン導入を

議員 ポリオの生ワクチンについては、感染症の発生が報告されています。麻痺などの発症リスクが少ない不活化ワクチンの導入を検討しては？

市 未承認薬なので慎重に対応

国内で使用されている不活化ポリオワクチンは、国内未承認の輸入ワクチンで、健康被害が生じた場合、公的な救済を受けられません。市が公費接種するには、予防接種法での取り扱い明確化が条件です。導入までは、乳幼児健診等の機会に情報提供と啓発を行っていきます。(市長)

他の質問 若者世代の定住策、リハビリ支援への改善策

説明 生ワクチン・不活化ワクチン：生ワクチンは生きた細菌やウイルスの毒性を弱めたもので、これを接種することによってその病気にかけた場合と同じように抵抗力(免疫)ができます。不活化ワクチンは、細菌やウイルスを殺すことで毒性をなくし、抵抗力(免疫)をつくるのに必要な成分を取り出したものです。

健康



長尾明憲議員 (日本共産党)

中途障がい者支援の充実を

議員 以前にあった言語訓練のための事業はなぜ継続できなくなったのでしょうか？また災害時に人とコミュニケーションがとれない方へはどのように支援されますか。

市 制度改正に伴い見直しました

言語障がい者を対象とした「わいわい教室」は参加者が減少していたことから介護保険制度の改正に伴う平成17年度の見直し時に終了しました。災害時要援護者支援制度を進め、障がいのある方など災害弱者は地域住民において支援できるよう制度の拡充を図ります。(健康福祉部長)

他の質問 三田市の地産地消の取り組み、市農産物の安全宣言

福祉



佐賀尚子議員 (無党派)

平谷川堂の名所づくり

議員 平谷川上流で市民団体が毎年蛍を飛び交えるための取り組みをしています。川沿いのホテルは魅力アップに5年計画で英国式庭園の整備を計画しています。庭園の側で蛍が乱舞すれば一層魅力アップすると思いますが、市の事業で実施してはどうでしょうか？

市 積極的に支援します

専門家の意見を聞きながら協議し、積極的に支援します。上流部での蛍の定着を見極めながら下流部へと拡大します。ホテルの庭園の対岸は市でそれに見合った整備をします。(市長)

他の質問 市民が愛着と誇りを持つ庁舎の実現策、高齢者の健康維持に必要な公園施設の充実

観光



野上和雄議員 (志民の会)



肺炎球菌ワクチン接種助成拡大を

議員 肺炎及びインフルエンザの罹患を防ぎ、処置医療から予防医療への転換が財政的にも必要です。肺炎球菌ワクチン接種助成の対象年齢を75歳以上から70歳以上に引き上げていただきたい。

市 現行制度の効果を長期的に評価します

肺炎での死亡者数は75歳から急激に増加するため、75歳以上を対象とすることで最大の事業効果が得られると考えています。対象年齢の引下げは財政需要等にも影響しますので、まずは現行制度の効果を検証します。(健康福祉部長)

他の質問 再生可能エネルギー

健康



田中一良議員 (新政みらい)

人間ドック助成事業実施はいつからどのように？

議員 国民健康保険と後期高齢者医療制度における人間ドック助成事業実施の時期と、その内容について伺います。

市 来年度から実施します

「人間ドック受診費用助成」として来年度から実施するよう準備をすすめています。助成内容については、国民健康保険、後期高齢者医療、各々の制度において被保険者加入期間の制約や特定健診などの重複受診はできない、などの要件を設け、受診費用のうち1/2を助成する内容で検討しています。(市長)

他の質問 AED活用、介護保険改定に伴う対応、イノシシの捕獲

健康



長谷川美樹議員 (日本共産党)

相野駅周辺地区まちづくり計画

議員 「相野駅周辺地区集落地区計画」とこれに伴う河川改修、下相野広野線整備の取り組み状況を伺います。

市 平成24年度の都市計画決定をめざし協議中

集落地域整備法の適用に向け国、県を含めた関係部局と協議中です。二級河川相野川については、24年度から用地交渉等を行いながら順次改修実施の予定です。普通河川の二度川は、ほ場整備事業と一体的に整備します。下相野広野線整備は今年度から用地立会等をすすめており、早急な工事着手をめざします。(市長)

他の質問 都市計画道路整備、第二テクノパークへの通勤手段と周辺地域整備、いきいき安心プラン21、市高齢者福祉サービス

都市整備



田中秀典議員 (志民の会)

説明 集落地域整備法：良好な営農条件と居住環境の確保を図ることが必要な集落地域について、農業の生産条件と都市環境との調和のとれた地域の整備を計画的に推進することを目的として制定された法律。